

署長あいさつ（5月分）

4月下旬になって気温も上がり、小樽市内でもあちこちで桜が咲いているのを見かけるようになるなど、良い季節になってきました。小樽警察署の敷地内にも立派なソメイヨシノやえぞ山桜が咲いており、時々写真撮影していく観光客などの姿も目にしています。

気温が上がると人の活動が活発化し、観光地・小樽でも大型クルーズ船が入港するなど多くの観光客が入ってきていますが、それに伴い事件、事故等の増加が懸念されます。

4月6日から15日まで実施された「春の全国交通安全運動」の期間中は、関係団体や地域住民の皆様が「旗の波」運動や、交差点に立って見守り活動を行う姿を多く目にしました。おかげさまで、期間中大きな事故の発生もなく運動を終えることができました。この場をお借りして関係団体や地域住民の皆様に改めて御礼申し上げます。大変ありがとうございました。

先月の署長あいさつでも触れました、いわゆる「SNS型投資・ロマンス詐欺」と呼ばれる新たな手口の詐欺が、新聞やテレビでも連日のように大きく取り上げられるようになり、社会問題化しています。特にLINEのグループトークを悪用した投資詐欺の被害が急増しているのですが、当署管内においても、今年に入り5件（合計被害額約1,700万円）の発生を認知しています。

私が着任して以降、関係事業者等の方々とお目にかかる際には、必ずこの詐欺について注意喚起させていただいているのですが、先日もある事業者の方にこの話をすると、「実は私も騙されるところでした」として、インスタグラムを通じてある著名人（の偽画像）に投資を促され、LINEのグループトークを行うところまで進んでしまった、という話を教えていただきました。しかし、その方はグループトークを行ううちに「どうしてこんな著名人が、間髪入れずに返信をくれるのだろう？」と疑問に思い、受信拒否をして被害に遭うのを未然に防ぐことができたというのです。ご自分で気付いたところはさすがと思いましたが、このように小樽市内でも、おそらく多くの方が現在進行形で「投資」だと勘違いしたまま、詐欺の被害に遭っていると思われます。

SNSの投資に関する広告をクリックしたり、突然招待されるなどの方法により、投資に関するLINEのグループトークに参加するのは「詐欺」です。絶対に止めましょう！

LINEでは不審なアカウントに出会った場合、LINEへの通報と必要に応じてメッセージの受信拒否設定を行うようすすめています。

繰り返しですが、SNSを通じて投資話があれば、それは「詐欺」ですから、どうか遠慮なく「#9110」や小樽警察署に相談してください。

令和6年5月

小樽警察署長 竹内 哲

・小樽警察署と桜

